

天城シャクナゲコース危険箇所マップ

山岳事故種別

- 1位 道迷い・日没
- 2位 急病・疲労
- 3位 怪我

⚠ S-2 ~ S-6 ⚠
階段が崩れている
場所があるので注意！

滑落危険箇所(2)
滑落危険箇所(1)
天城橋
溜沢分岐点
事故多数発生

⚠ S-7 ~ S-12 ⚠
ガレ場を渡るときに登山道を
外れやすいので、看板やロー
プを見逃さないように！！

⚠ B-1 ~ B-7 ⚠
岩場が多く急傾斜と急こう配に
なっているため通行に注意！！

⚠ A-9 ~ A-19 ⚠
登山道以外にも道に見える場所
が数か所あるので、間違えないよ
う注意して通行！！

道迷い多数発生

月別日没時刻

	15日	30日
10月	17:30	16:50
11月	16:39	16:32
12月	16:33	16:43
1月	16:55	17:12
2月	17:26	17:38

午後3時には、登山口に戻れる登山計画を立てましょう。

駿東伊豆消防本部 田方南消防署



※電子地形図 25000 (国土地理院) を加工して作成

天城シャクナゲコース危険箇所シート

危険場所

S-8【迷い口(1)】

危険事象

道迷い 滑落事故・その他

誘発理由

シャクナゲコース「S-8」では、ルート上に沢があり、その窪みが登山道と誤認されやすい状況となっている。そのため、当該箇所では沢方向へ誤って進入するケースが多く、道迷いの原因となっている。

危険箇所地図



現場写真



天城シャクナゲコース危険箇所シート

危険場所

S-9～S-10付近【迷い口(2)】

危険事象

道迷い・滑落事故・その他

誘発理由

シャクナゲコース「S-9～S-10」付近では、本線以外の踏み跡や複雑に折れ曲がったつづら折りの道が交錯しており、周囲の地形が登山道と誤認されやすい状況となっている。そのため、登山者がシャクナゲコースのルートから外れ、谷方向へ進入してしまうケースが多く、道迷いを引き起こす要因となっている。

危険箇所地図



現場写真



天城シャクナゲコース危険箇所シート

危険場所

S-14付近【滑落危険箇所(1)】

危険事象

道迷い・滑落事故 その他

誘発理由

シャクナゲコース「S-14」付近におけるルート上の谷側は、急傾斜と急こう配の斜面が連続しており、登山道も狭隘である。また、一部にはガレ場を横切る箇所も確認され、鋭利な岩場や滑りやすい苔が混在している。当該箇所においては転倒に伴う滑落の危険性が高く、谷側に垂直に下る箇所も認められることから、極めて危険性の高い区間である。

危険箇所地図



現場写真



天城シャクナゲコース危険箇所シート

危険場所

S-14ルート上はしご付近【滑落危険箇所(2)】

危険事象

道迷い、滑落事故その他

誘発理由

シャクナゲコース「S-14」付近のルート上には木製はしごが設置されており、その谷側は急こう配の斜面が広がっている。また、登山道は非常に狭く、転倒を誘発し得る滑りやすい木の根や、濡れることにより著しく滑りやすくなる木製はしごが存在する。このため、側方または中腹への滑落が予測され、極めて危険性の高い区間である。

危険箇所地図



現場写真

